

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

4-IV-16

4-IV
-16

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	公共交通機関内での対応の充実
	節 IV. ホスピタリティの醸成		
事業(施策)名	16 バス車内における佐渡金銀山PRの取組強化	事業主体	新潟交通(株)
		関連団体	県観光振興課、新潟市観光政策課、長岡市観光企画課、上越市観光振興課、佐渡市交通政策課、佐渡市観光振興課、県観光協会、佐渡観光協会
事業実施期間	H28～H34		
事業概要	【事業目的】	○ バス車内等で佐渡金銀山のPRを行うことで、世界遺産構成資産への関心と誘客を図る。	
	【事業内容】	○ 島内及び、本土側のバス車内等で佐渡金銀山への誘客に向けた広報・PR活動を行う。	
事業実績	【事業成果】	● 島内路線バス車内において「佐渡を世界遺産に」ポスターを掲示しPR・周知を図った。	
		● 相川観光循環バスの車内(一部車両)では、世界遺産構成資産のDVD放送によりPR・周知を図った。	
今後の取組・課題	【課題】	■ 本土側路線バスでのポスター掲示等の対応	
	【今後の取組】	■ 新潟交通(株)へ路線バスへのポスター掲示等働きかけたい。とくに「新潟駅前～佐渡汽船」の路線について取組を検討する。	
事業評価	【事業の達成度】	[a ● b ● c]	
	【事業実施の効果】	◇ ポスター掲示によりPR・周知を図ることができた。	
	【総合評価】	[A ● B ● C]	

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。